

令和7年度(2025年度)



未来を切り拓く たくましく 心やさしい 子どもたちへ

札幌市立真栄中学校

第105号

令和8年(2026年)2月6日

★公立高校自己推薦入試&私立高校一般入試&公立高校一般入試★

公立高校自己推薦入試の受検票や諸連絡が記された用紙は配付済ですが、一部の私立高校から一般入試の諸注意が書かれた用紙が届き、公立高校一般入試受検票も中学校に届き始めました。諸注意が記された書面と一緒に届いた公立高校は、そちらも併せて随時配付いたします。

ある高校の書面から一部抜粋します。ほとんどの高校に共通する内容だと思われます。

- ・出欠確認を行う際、マスク着用の受験生は、マスクを外して、またはマスクを下げる顔が確認できる状態にしてください。
- ・検査室の換気のため窓の開放等を行うことにより、検査室内の温度が低くなる場合があります。検査室内でコート類を着用しても差し支えありませんが、文字や地図等がプリントされている服（ブランド名の文字やロゴなどのワンポイント程度のものは該当しません。）の着用はできません。（着用している場合は、脱いでもらうことがあります。）
- ・生徒玄関の下足箱は使用できませんので、靴袋を忘れずに持ってきてください。検査室にはゴミ箱を設置していませんので、ゴミは各自で持ち帰ってください。

各高校の募集要項やWebサイト、受験(受検)票、受験(受検)票と同時に配付した高校からの書面(配付のない高校もあります)を今一度よく確認してください。すべての私立高校は、Web出願手続時にメールアドレスの登録をしていますので、諸連絡がメールで届いている高校が多いと思われます。そちらも必ず確認してください。

- ・「風邪症状がある場合はマスク着用の御協力をお願いします。イラストや文字のない無地のマスクであれば色は不問です。」と記されている私立高校があります。試験中に急に咳が出始めることがあるかもしれません。荷物になる訳ではありませんので、咳エチケットの観点からも、マスクの持参をおすすめします。
- ・下見を実施しない私立高校もありますが、実施校は13時半～15時半、または14時～16時、となっています。公立高校は不実施です。不実施校は「校門まで行ってみる」だけです。なお、下見に行くことは任意ですので、会場までのアクセスに不安がなければ行く必要はありません。
- ・下見・本番とも、受験(受検)票、生徒手帳(身分証明書)、「ゆめかな」をお忘れなく。もちろん、筆記用具やその他必要なものも各自で確認し

てください。標準服姿(リボンorネクタイ着用、名札不要)で、です。

・受験会場が高校の校舎ではなく、大学や都心のホテル、コンベンション施設、という私立高校(高校によっては受験番号やコースによって複数会場にわかれの場合)もあります。高校の校舎でなければ、ほぼ上靴は不要になるはずです。(上)靴を持参し、防寒靴(冬靴)から履き替えて試験を受けることは問題ありません。

★札幌市教育委員会より★

公立高校入試について、教育委員会から様々な通知が中学校へ届きますが、重要な内容を一部抜粋または要約して、以下記します。

保護者の皆さん、生徒の皆さん、必ず御一読くださいよう、お願い申し上げます。

なお、私立高校入試もほぼ同様と御理解いただいてかまいません。

●追検査の対象者は、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等、学校保健安全法第19条で出席停止の扱いが定められている感染症により本検査を受検できない者のほか、月経随伴症等、本人に帰責されない体調不良等やむを得ない事情により本検査を受検できない者も含みます。いずれにしても、教育委員会に相談し、指示に従うことになります。

●大雪や暴風雪などにより交通機関の乱れなどの事態が予想される場合や、受験者が試験場に向かう途中の事故に巻き込まれた場合、痴漢の被害にあった場合には、やむを得ない事情として、追検査の対象とする、検査時間の繰り下げを行う、面接の日時を延期するなど受験機会の確保のため、高校側が状況に応じて教育委員会の指示により対応してくれることになっています。

●受検当日、試験場に向かう途中の事故に巻き込まれた場合などは、自身の安全を確保し、周囲の大人に助けを求め、警察に通報するなど、考え得る最善の方法で対応してください。その次に、中学校へ連絡をしてください。

●不審者の侵入を防ぐため、自己推薦入試でも一般入試でも、受験者が入退場する時間帯には、校舎出入口にその高校の教職員が配置されることになっています。入場の際、受検票の確認があります。

★公立高校出願変更状況の発表★

2月12日(木)10時、公立高校出願変更状況の発表があります。

当日は私立高校一般入試A日程下見の日で、全員が給食なしで午前中に下校する予定ですが、下校前に教室に掲示します。

いつもの「北海道教育委員会 高校入試」で検索をしていただいても見ることができます。

なお、公立高校自己推薦入試後の再出願がありますので、まだ最終の出願状況(倍率)ではないことは、これまでお知らせしてきたとおりです。